

空に祈る

沖縄県立開邦中学校三年 具志 日和

五月の空に風が吹く
悠々と泳ぐ 鯉のぼり
楽しそうに じゃれ合うような
お父さん お母さん 子どもたち

五月の空は知っている
大切な家族が 引き裂かれた悲しみ
艦砲が雨のように降ってきて
南へ南へと逃げ惑う人々
一瞬で散った あなたの笑顔

五月の空に祈る
守りたい大切な人
テッポウユリが 静かにゆれる この島で

六月の空に風が吹く
礎立つ摩文仁の丘
正午の時報が鳴り響く
島中で手を合わせ 心を合わせる

六月の空は知っている
大切な島が 壊された悲しみ
鉄の暴風が吹き荒れて
島の形は無残に砕かれた
一瞬で散った 沖縄の姿

六月の空に祈る
忘れない沖縄の涙
月桃が優しく香る この島で

七月の空に風が吹く
願いを込めて 短冊をつるす
私の夢 あなたの夢
一人一人の夢で彩られる

七月の空は知っている
大切な日常が 失われた悲しみ
家が焼かれ 食べ物もなく
真っ暗なガマの奥に追いやられ
人が人でなくなる地獄

七月の空に祈る
星まで届け たくさんの希望
ゆうなが微笑む この島で

八月の空に風が吹く
勇壮な太鼓の音が鳴り響く
華やかに 巖かに
エイサーの舞に心が震える

八月の空は知っている
大切な命が 奪われた悲しみ
魚雷が対馬丸を海に沈め
子どもたちは「おかあさん」と泣き叫ぶ
一瞬で散った 島の宝

八月の空に祈る
灯し続ける 平和の光
日々草が咲く島を 永遠に